様式第５号

　　年　　月　　日

伊　丹　市　長　　様

住所又は事務所所在地

商号又は名称

氏名又は代表者名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

誓　約　書

私は、伊丹市が伊丹市暴力団排除条例に基づき、貴市が行うすべての事務及び事業から暴力団を排除していることを認識した上で、放課後児童健全育成事業の届出を行うとともに、下記の事項について誓約します。

なお、これらの事項に反する場合、損害賠償請求等、貴市が行う一切の措置について異議の申し立てを行いません。

１　私は、放課後児童健全育成事業の運営について伊丹市暴力団排除条例第２条第１号に規定されている暴力団の支配を受けません。

２　私は、前項の規定の該当の有無を確認するため、伊丹市から役員名簿等の提出を求められたときは、速やかに提出します。

３　私は、本誓約書及び役員名簿等が伊丹市から兵庫県伊丹警察署に提供されることに同意します。

（参　考）

伊丹市暴力団排除条例（平成２４年伊丹市条例第４号）（抄）

（定義）

第２条　この条例において，次の各号に掲げる用語の意義は，当該各号に定めるところによる。

1. 暴力団　暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号。以下「法」という。）第２条第２号に規定する暴力団をいう。
2. 暴力団員　法第２条第６号に規定する暴力団員をいう。
3. 暴力団密接関係者　次のいずれかに該当する者をいう。

　　ア　暴力団員が役員（法第９条第１５号ロに規定する役員をいう。以下同じ。）として，又は実質的に経営に関与している事業者

　　イ　暴力団員を業務に関し監督する責任を有する者（役員を除く。以下「監督責任者」という。）として使用し，又は代理人として選任している事業者

　　ウ　次に掲げる行為をした事業者。ただし，事業者が法人である場合にあっては，役員又は監督責任者が当該行為をした事業者に限る。

(ｱ)　自己若しくは自己の関係者の利益を図り，又は特定の者に損害を与える目的を持って，暴力団の威力を利用する行為

(ｲ)　暴力団又は暴力団員に対して，金品その他の財産上の利益の供与をする行為

(ｳ)　(ｱ)は(ｲ)に掲げるもののほか，暴力団又は暴力団員と社会的に非難される関係を有していると認められる行　為

　　エ　アからウまでのいずれかに該当する者であることを知りながら，これを相手方として，本市との契約に係る下請契約，業務の再委託契約その他の契約を締結している事業者

　⑷　（略）